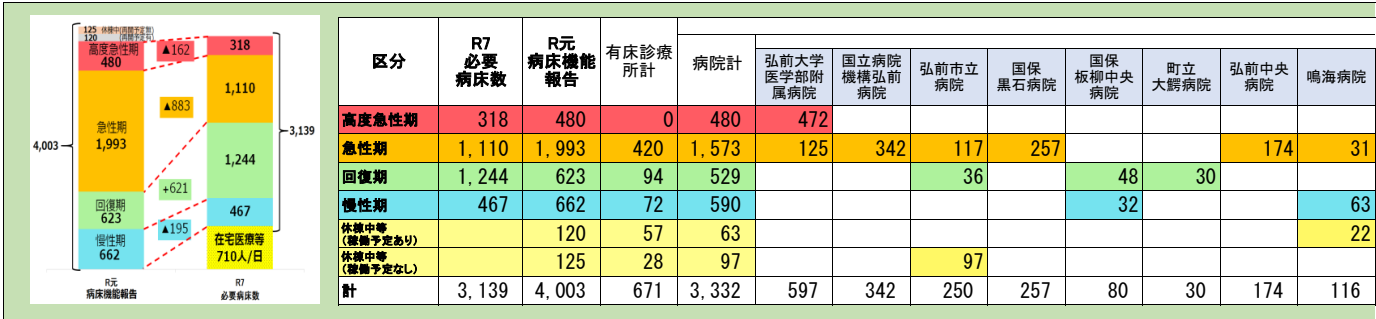


令和元年度病床機能報告（診療実績等）津軽地域

資料 1 - 3

診療実績を踏まえ、医療機能を選択するための判断材料の一つとして、又、地域における医療提供内容の共有により、病院間の連携強化に向けた議論の参考として作成。



1. 入院患者数

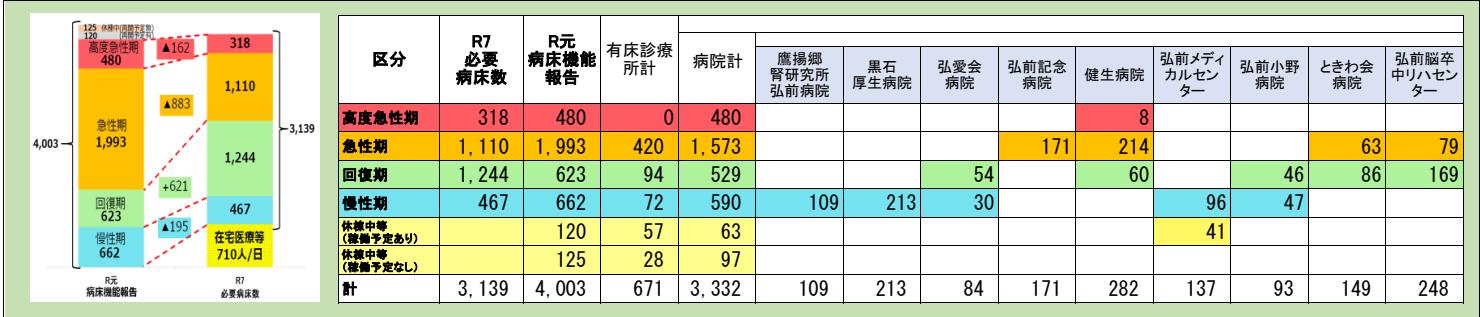
	弘前大学医学部附属病院	国立病院機構弘前病院	弘前市立病院	国保黒石病院	国保板柳中央病院	町立大鰐病院	弘前中央病院	鳴海病院
【病床利用率【在棟患者延べ数／許可病床数／365×100(%)】	76.6%	80.6%	60.3%	66.5%	78.3%	61.9%	39.0%	76.6%
【病床稼働率【在棟患者延べ数+退院患者数／許可病床数／365×100(%)】	83.6%	87.1%	64.7%	71.2%	80.0%	66.7%	42.0%	78.7%

2. 算定する入院基本料届出病床数

	弘前大学医学部附属病院	国立病院機構弘前病院	弘前市立病院	国保黒石病院	国保板柳中央病院	町立大鰐病院	弘前中央病院	鳴海病院
急性期一般入院料1				167			154	53
急性期一般入院料3								
急性期一般入院料4					48			
急性期一般入院料5		319	165					
地域一般入院料1								
地域一般入院料2						30		
地域一般入院料3								
障害者施設等10対1入院基本料								
障害者施設等13対1入院基本料								
特定機能病院一般病棟7対1入院基本料	520							
特定集中治療室管理料1	16							
救命救急入院料4	10							
ハイケアユニット入院医療管理料1	6							
新生児特定集中治療室管理料2	6	3						
小児入院医療管理料2	39							
小児入院医療管理料4		20						
地域包括ケア病棟入院料1								
地域包括ケア病棟入院料2			36	90				
地域包括ケア入院医療管理料1								
地域包括ケア入院医療管理料2					(15)		(24)	
回復期リハビリテーション病棟入院料1								
回復期リハビリテーション病棟入院料2								
回復期リハビリテーション病棟入院料4								
緩和ケア病棟入院料1								
療養病棟入院料1								63
療養病棟入院料2					32			
介護療養病床において療養型介護療養施設サービス費等の届出あり								
合 計	597	342	201	257	80	30	154	116

令和元年度病床機能報告（診療実績等）津軽地域

診療実績を踏まえ、医療機能を選択するための判断材料の一つとして、又、地域における医療提供内容の共有により、病院間の連携強化に向けた議論の参考として作成。



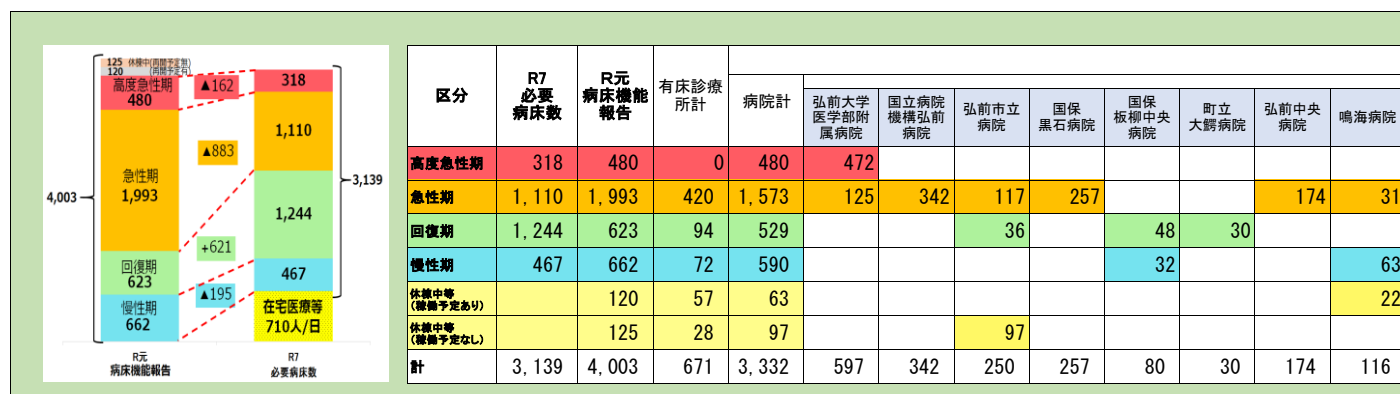
1. 入院患者数

	鷹揚郷 腎研究所 弘前病院	黒石 厚生病院	弘愛会 病院	弘前記念 病院	健生病院	弘前メ ディカル センター	弘前小野 病院	ときわ会 病院	弘前脳卒 中リハセ ンター
【病床利用率【在棟患者延べ数／許可病床数／365×100(%)】	58.0%	89.4%	94.7%	79.2%	77.4%	85.3%	80.3%	75.4%	90.0%
【病床稼働率【在棟患者延べ数+退院患者数／許可病床数／365×100(%)】	61.5%	90.1%	95.2%	81.3%	84.4%	85.4%	81.7%	78.5%	92.3%

2. 算定する入院基本料届出病床数

	鷹揚郷 腎研究所 弘前病院	黒石 厚生病院	弘愛会 病院	弘前記念 病院	健生病院	弘前メ ディカル センター	弘前小野 病院	ときわ会 病院	弘前脳卒 中リハセ ンター
急性期一般入院料1					200				79
急性期一般入院料3		57							
急性期一般入院料4								39	
急性期一般入院料5									
地域一般入院料1			54						
地域一般入院料2									
地域一般入院料3	109			171			46		
障害者施設等10対1入院基本料		42							
障害者施設等13対1入院基本料						56			
特定機能病院一般病棟7対1入院基本料									
特定集中治療室管理料1									
救命救急入院料4									
ハイケアユニット入院医療管理料1					8				
新生児特定集中治療室管理料2									
小児入院医療管理料2									
小児入院医療管理料4									
地域包括ケア病棟入院料1								44	
地域包括ケア病棟入院料2									
地域包括ケア入院医療管理料1			(17)						
地域包括ケア入院医療管理料2									
回復期リハビリテーション病棟入院料1					60				
回復期リハビリテーション病棟入院料2								42	169
回復期リハビリテーション病棟入院料4									
緩和ケア病棟入院料1					14			24	
療養病棟入院料1		114	30			40	47		
療養病棟入院料2									
介護療養病床において療養型介護療養施設サービス費等の届出あり									
合 計	109	213	84	171	282	96	93	149	248

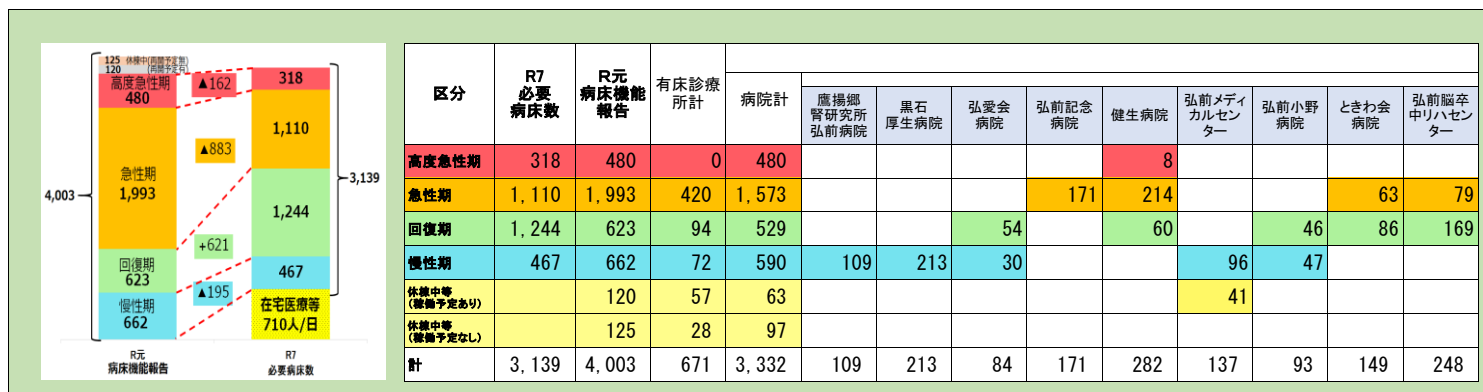
令和元年度病床機能報告（診療実績等）津軽地域



3. 認定・届出等

(項目の解説)		弘前大学 医学部附 属病院	国立病院 機構弘前 病院	弘前市立 病院	国保 黒石病院	国保 板柳中央 病院	町立 大鰐病院	弘前中央 病院	鳴海病院
DPC医療機関群の種類	DPC制度とは、急性期の入院医療を担う医療機関において、患者に対し、入院日数に応じた1日あたり定額の医療費を請求する制度です。この項目は、DPC制度の対象となる病院の特性を示すもので、特性や疾患等に応じて1日あたりの医療費の設定が異なります。「大学病院本院群」が大学病院本院、「DPC特定病院群」が大学病院本院に準じる病院、「DPC標準病院群」がそれ以外の病院であることを示します。	大学病院 本院群	DPC 標準病 院群	DPC 標準病 院群	DPC 標準病 院群	DPC 標準病 院群		DPC 標準病 院群	DPC 標準病 院群
救急告示病院の告示の有無	救急告示病院とは、事故や急病等による救急患者を救急隊が緊急に搬送する医療機関として、都道府県知事が認めた病院です。また、救急患者のうち、入院医療が必要な重症な救急患者を休日や夜間に受け入れる医療機関を二次救急医療施設といいます。さらに、二次救急では対応できない重篤な救急患者を24時間体制で受け入れる医療機関を三次救急医療施設と呼びます。	○	○	○	○	○	○	○	○
二次救急医療施設の認定の有無		○	○	○	○	○			
三次救急医療施設の認定の有無		○							
特定機能病院の承認の有無	特定機能病院とは、高度の医療の提供、高度の医療技術の開発及び高度の医療に関する研修を実施する能力を備えた病院として、厚生労働大臣が承認した病院をいいます。	○							
地域医療支援病院の承認の有無	地域医療支援病院とは、紹介患者に対する医療提供、医療機器等の共同利用の実施等を通じて、第一線の地域医療を担うかかりつけ医、かかりつけ歯科医等を支援する能力を備え、地域医療の確保を図る病院として相応しい構造設備等を有する病院として、都道府県知事が承認した病院をいいます。								
総合入院体制加算の届出の有無	総合入院体制加算とは、十分な人員配置および設備等を備え総合的かつ専門的な急性期医療を24時間提供できる体制等を確保している病院のことです。								
在宅療養支援病院の届出の有無	在宅療養支援病院とは、24時間往診が可能な体制を確保し、また訪問看護ステーションとの連携により24時間訪問看護の提供が可能な体制を確保している病院のことです。								
在宅療養後方支援病院の届出の有無	在宅療養後方支援病院とは、在宅医療を受けている患者の急変時に備え、緊急入院を受け入れるための病床を確保している病院です。								

令和元年度病床機能報告（診療実績等）津軽地域

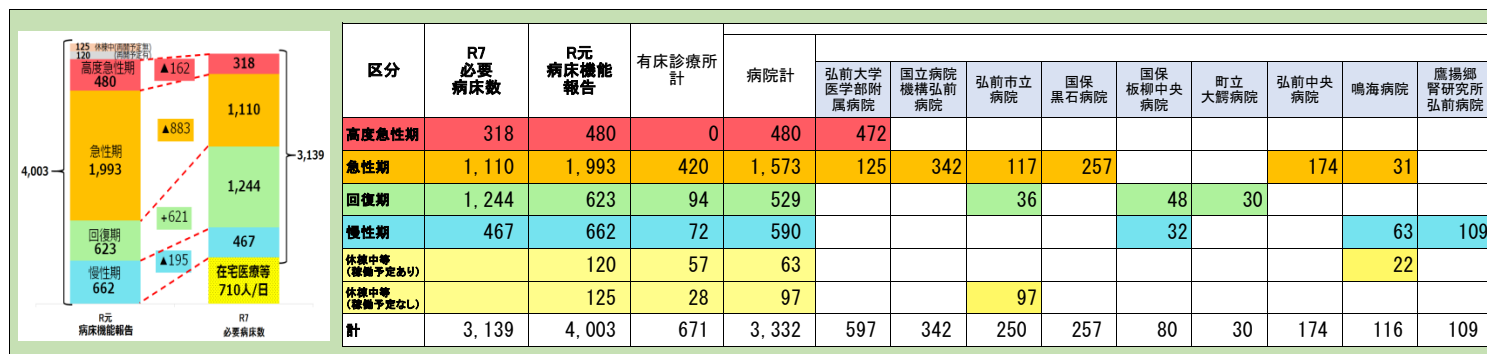


3. 認定・届出等

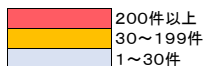
(項目の解説)

		鷹揚郷腎研究所弘前病院	黒石厚生病院	弘愛会病院	弘前記念病院	健生病院	弘前メディカルセンター	弘前小野病院	ときわ会病院	弘前脳卒中リハセンター
DPC医療機関群の種類	DPC制度とは、急性期の入院医療を担う医療機関において、患者に対し、入院日数に応じた1日あたり定額の医療費を請求する制度です。この項目は、DPC制度の対象となる病院の特性を示すもので、特性や疾患等に応じて1日あたりの医療費の設定が異なります。「大学病院本院群」が大学病院本院、「DPC特定病院群」が大学病院本院に準じる病院、「DPC標準病院群」がそれ以外の病院であることを示します。					D P C 標準病院群				
救急告示病院の告示の有無	救急告示病院とは、事故や急病等による救急患者を救急隊が緊急に搬送する医療機関として、都道府県知事が認めた病院です。また、救急患者のうち、入院医療が必要な重症な救急患者を休日や夜間に受け入れる医療機関を二次救急医療施設といいます。さらに、二次救急では対応できない重篤な救急患者を24時間体制で受け入れる医療機関を三次救急医療施設と呼びます。			○		○	○	○	○	○
二次救急医療施設の認定の有無						○		○	○	
三次救急医療施設の認定の有無										
特定機能病院の承認の有無	特定機能病院とは、高度の医療の提供、高度の医療技術の開発及び高度の医療に関する研修を実施する能力を備えた病院として、厚生労働大臣が承認した病院をいいます。									
地域医療支援病院の承認の有無	地域医療支援病院とは、紹介患者に対する医療提供、医療機器等の共同利用の実施等を通じて、第一線の地域医療を担うかかりつけ医、かかりつけ歯科医等を支援する能力を備え、地域医療の確保を図る病院として、都道府県知事が承認した病院をいいます。									
総合入院体制加算の届出の有無	総合入院体制加算とは、十分な人員配置および設備等を備え総合的かつ専門的な急性期医療を24時間提供できる体制等を確保している病院のことです。									
在宅療養支援病院の届出の有無	在宅療養支援病院とは、24時間往診が可能な体制を確保し、また訪問看護ステーションとの連携により24時間訪問看護の提供が可能な体制を確保している病院のことです。			○					○	
在宅療養後方支援病院の届出の有無	在宅療養後方支援病院とは、在宅医療を受けている患者の急変時に備え、緊急入院を受け入れるための病床を確保している病院です。									

令和元年度病床機能報告（診療実績等）津軽地域



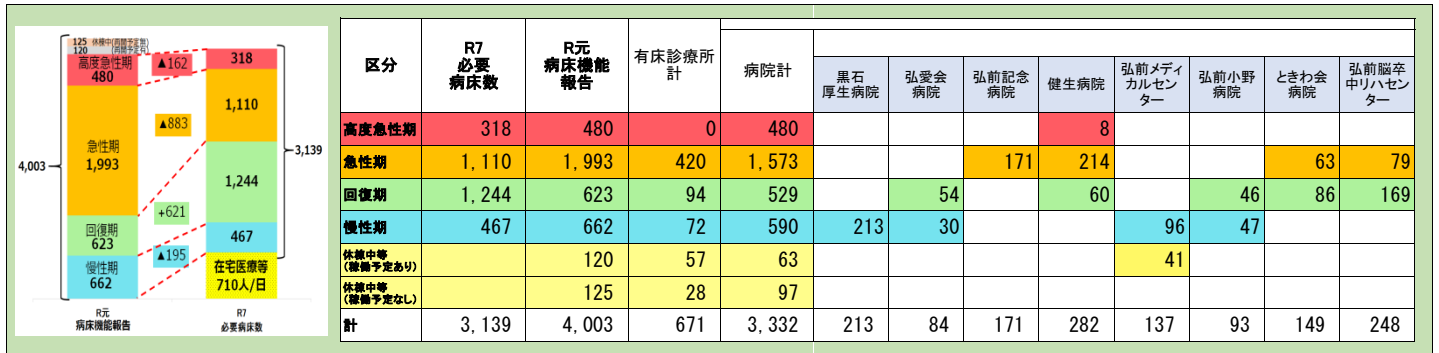
4. 手術の状況



- 手術件数は、令和元年6月診療分(1ヶ月間)の値
- * の表示は値が10件未満であることを示す。

手術総数		(項目の解説) 手術を受けた患者数と、手術の対象となった臓器別の患者数です。	弘前大学医学部附属病院	国立病院機構弘前病院	弘前市立病院	国保黒石病院	国保板柳中央病院	町立大鰐病院	弘前中央病院	鳴海病院	鷹揚郷腎研究所弘前病院
臓器別の状況	皮膚・皮下組織		548件	248件	39件	*	*	*	34件	31件	37件
	筋骨格系・四肢・体幹		44件	*	0件	0件	0件	*	0件	*	0件
	神経系・頭蓋		64件	56件	*	0件	0件	0件	*	0件	0件
	眼		*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	耳鼻咽喉		75件	*	0件	*	*	0件	0件	0件	0件
	顔面・口腔・頸部		30件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	胸部		*	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	心・脈管		16件	*	*	0件	0件	0件	*	*	0件
	腹部		129件	11件	0件	0件	0件	*	28件	20件	*
	尿路系・副腎		104件	110件	21件	*	0件	0件	*	*	0件
	性器		18件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	17件
	歯科		36件	51件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
			15件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
全身麻酔の手術件数		全身麻酔を用いて手術を受けた患者数と、手術の対象となった臓器別の患者数です。	252件	71件	*	0件	0件	0件	19件	0件	0件
臓器別の状況	皮膚・皮下組織		17件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	筋骨格系・四肢・体幹		39件	19件	*	0件	0件	0件	*	0件	0件
	神経系・頭蓋		*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	眼		15件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	耳鼻咽喉		26件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	顔面・口腔・頸部		*	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	胸部		16件	*	*	0件	0件	0件	*	0件	0件
	心・脈管		17件	0件	0件	0件	0件	0件	10件	0件	0件
	腹部		57件	31件	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件
	尿路系・副腎		*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	性器		21件	14件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	歯科		0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
			*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
人工心肺を用いた手術		人工心肺を用いた手術とは、心臓手術などの際に心臓と肺の機能を代行する装置を用いて行う手術です。値はこの手術を行った患者数です。	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
胸腔鏡下手術		胸部を切り開くことはせず、胸部に開けた小さな穴から、胸部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で「きょうくきょうかしゅじゅつ」と読みます。値はこの手術を行った患者数です。	11件	0件	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件
腹腔鏡下手術		腹部を切り開くことはせず、腹部に開けた小さな穴から、腹部用の内視鏡などの器具を入れて行う手術で「ふくくきょうかしゅじゅつ」と読みます。値はこの手術を行った患者数です。	31件	*	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件

令和元年度病床機能報告（診療実績等）津軽地域



4. 手術の状況

	200件以上
	30～199件
	1～30件

- 手術件数は、令和元年6月診療分(1ヶ月間)の値
- * の表示は値が10件未満であることを示す。

			黒石 厚生病院	弘愛会 病院	弘前記念 病院	健生病院	弘前メ ディカル センター	弘前小野 病院	ときわ会 病院	弘前脳卒 中リハセ ンター
(項目の解説)										
手術総数			*	10件	76件	202件	*	0件	*	*
臓器別 の状 況	皮膚・皮下組織	手術を受けた患者数と、手術の対象となつた臓器別の患者数です。	*	*	*	*	0件	0件	*	0件
	筋骨格系・四肢・体幹		0件	*	71件	27件	0件	0件	0件	0件
	神経系・頭蓋		0件	0件	*	*	0件	0件	0件	0件
	眼		0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	耳鼻咽喉		0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	*
	顔面・口腔・頸部		0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	胸部		0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件
	心・脈管		*	*	0件	*	*	0件	*	0件
	腹部		*	*	0件	145件	0件	0件	10件	0件
	尿路系・副腎		0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	性器		0件	0件	0件	40件	0件	0件	0件	0件
	歯科		0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
全身麻酔の手術件数			0件	*	72件	52件	0件	0件	*	0件
臓器別 の状 況	皮膚・皮下組織	全身麻酔を用いて手術を受けた患者数と、手術の対象となつた臓器別の患者数です。	0件	0件	*	*	0件	0件	0件	0件
	筋骨格系・四肢・体幹		0件	0件	67件	*	0件	0件	0件	0件
	神経系・頭蓋		0件	0件	*	*	0件	0件	0件	0件
	眼		0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	耳鼻咽喉		0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	顔面・口腔・頸部		0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	胸部		0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件
	心・脈管		0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	腹部		0件	*	0件	45件	0件	0件	*	0件
	尿路系・副腎		0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	性器		0件	0件	0件	16件	0件	0件	0件	0件
	歯科		0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
人工心肺を用いた手術			0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
胸腔鏡下手術			0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件
腹腔鏡下手術			0件	0件	0件	26件	0件	0件	*	0件

令和元年度病床機能報告（診療実績等）津軽地域

区分	R7 必要 病床数	R元 病床機能 報告	有床診療 所計	病院計	弘前大学 医学部附 属病院	国立病院 機構弘前 病院	弘前市立 病院	国保 黒石病院	国保 板柳中央 病院	町立 大鰐病院	弘前中央 病院	鳴海病院
高度急性期	318	480	0	480	472							
急性期	1,110	1,993	420	1,573	125	342	117	257			174	31
回復期	1,244	623	94	529			36		48	30		
慢性期	467	662	72	590					32			63
休養中等 (療養予定あり)		120	57	63								22
休養中等 (療養予定なし)		125	28	97			97					
計	3,139	4,003	671	3,332	597	342	250	257	80	30	174	116

5. がん、心筋梗塞、分娩への対応状況

- 手術件数は、令和元年6月診療分(1ヶ月間)の値
- * の表示は値が10件未満であることを示す。*

(がん)

	30件以上
	1～29件

(項目の解説)

		弘前大学 医学部附 属病院	国立病院 機構弘前 病院	弘前市立 病院	国保 黒石病院	国保 板柳中央 病院	町立 大鰐病院	弘前中央 病院	鳴海病院
悪性腫瘍手術	悪性腫瘍手術とは、がんを取るための手術です。値は手術を行った患者数です。	81件	22件	*	*	0件	0件	*	*
病理組織標本作製	病理診断とは、患者の身体から採取した細胞や組織等を観察し、病気の確定診断をすることをいいます。病気の早期発見や治療方針の選択、治療効果の判定等にも役立ちます。値は病理診断に必要な標本(細胞の組織片等)を作成した患者数です。	243件	123件	30件	*	*	0件	*	*
術中迅速病理組織標本作製	術中迅速診断とは、病気の良性・悪性の判断や切除範囲を決めるため、手術中に病理診断をすることをいいます。そのための病理組織標本作製を、手術中に行った患者数です。	31件	*	*	0件	0件	0件	0件	0件
放射線治療	放射線治療とは、がん放射線を当てる(照射する)ことで、がんを縮小させる治療を放射線治療といいます。値は放射線治療を行った患者数です。	52件	*	0件	0件	0件	0件	*	0件
化学療法	化学療法は、抗がん剤によりがんを殺したり、小さくしたりする治療法です。値は化学療法を行った患者数です。(ここでいう抗がん剤とは、総務大臣が定める日本標準商品分類における「8742腫瘍用薬」に指定されている医薬品のことを指します。)	132件	109件	*	0件	0件	*	17件	10件
がん患者指導管理料イ及びロ	がん患者指導管理料は、がんの患者が、診断結果や治療方法を理解し、納得のいく治療方針を選択できるよう、専門的な研修を受けた医師や看護師が、文書での説明や相談、指導を行っていることを示す項目です。値は相談や指導を行った患者数です。	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件
抗悪性腫瘍剤局所持続注入	抗悪性腫瘍剤局所持続注入は、がんの患者に対し、カテーテル(細い管状の医療器具)等を用いて動脈や静脈等に抗がん剤を持続的に注入する治療です。値はこの治療を行った患者数です。	*	30件	*	0件	0件	0件	*	0件

(心筋梗塞)

(項目の解説)

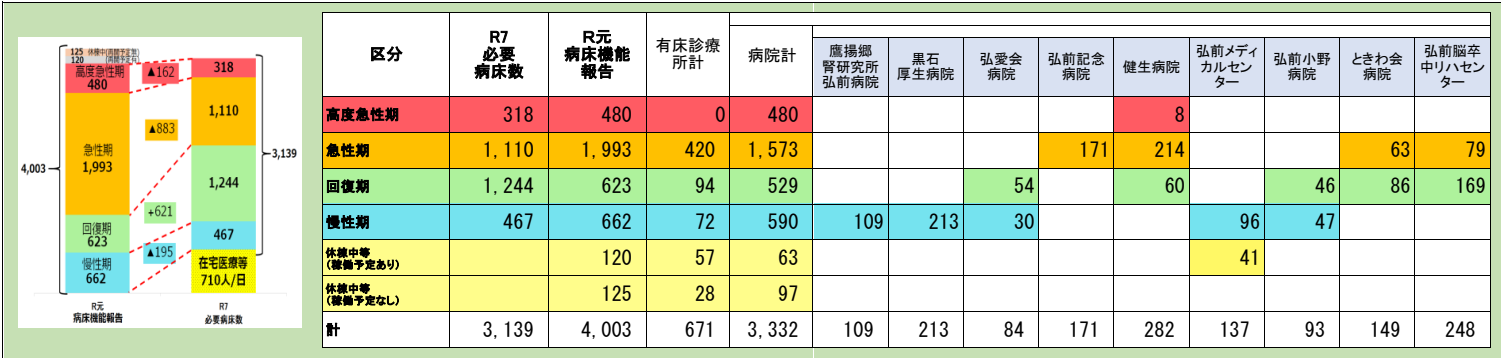
		弘前大学 医学部附 属病院	国立病院 機構弘前 病院	弘前市立 病院	国保 黒石病院	国保 板柳中央 病院	町立 大鰐病院	弘前中央 病院	鳴海病院
経皮的冠動脈形成術	経皮的冠動脈形成術は、狭心症や心筋梗塞等の患者に対し、胸部を切り開く開胸手術をせず、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて心臓の冠動脈を血管の内側から治療する手術です。値はこの手術を行った患者数です。	34件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

(分娩)

(項目の解説)

		弘前大学 医学部附 属病院	国立病院 機構弘前 病院	弘前市立 病院	国保 黒石病院	国保 板柳中央 病院	町立 大鰐病院	弘前中央 病院	鳴海病院
分娩件数(正常分娩、帝王切開を含む、死産を除く)	分娩を行った患者数です。	24件	60件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

令和元年度病床機能報告（診療実績等）津軽地域



5. がん、心筋梗塞、分娩への対応状況

(がん)

(項目の解説)		鷹揚郷 腎研究所 弘前病院	黒石 厚生病院	弘愛会 病院	弘前記念 病院	健生病院	弘前メ ディカル センター	弘前小野 病院	ときわ会 病院	弘前脳卒 中リハセン ター
悪性腫瘍手術	悪性腫瘍手術とは、がんを取るための手術です。値は手術を行った患者数です。	*	0件	0件	0件	*	0件	0件	*	0件
病理組織標本作製	病理診断とは、患者の身体から採取した細胞や組織等を観察し、病気の確定診断をすることをいいます。病気の早期発見や治療方針の選択、治療効果の判定等にも役立ちます。値は病理診断に必要な標本(細胞の組織片等)を作成した患者数です。	*	0件	*	0件	102件	0件	*	*	0件
術中迅速病理組織標本作製	術中迅速診断とは、病気の良性・悪性の判断や切除範囲を決めるため、手術中に病理診断をすることをいいます。そのための病理組織標本作製を、手術中に行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件
放射線治療	放射線治療とは、がん放射線を当てる(照射する)ことで、がんを縮小させる治療を放射線治療といいます。値は放射線治療を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
化学療法	化学療法は、抗がん剤によりがんを殺したり、小さくしたりする治療法です。値は化学療法を行った患者数です。(ここでいう抗がん剤とは、総務大臣が定める日本標準商品分類における「8742腫瘍用薬」に指定されている医薬品のことを指します。)	*	0件	*	0件	*	*	0件	*	0件
がん患者指導管理料イ及びロ	がん患者指導管理料は、がんの患者が、診断結果や治療方法を理解し、納得のいく治療方針を選択できるよう、専門的な研修を受けた医師や看護師が、文書での説明や相談、指導を行っていることを示す項目です。値は相談や指導を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件
抗悪性腫瘍剤局所持続注入	抗悪性腫瘍剤局所持続注入は、がんの患者に対し、カテーテル(細い管状の医療器具)等を用いて動脈や静脈等に抗がん剤を持続的に注入する治療です。値はこの治療を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	*	*	0件	0件	0件

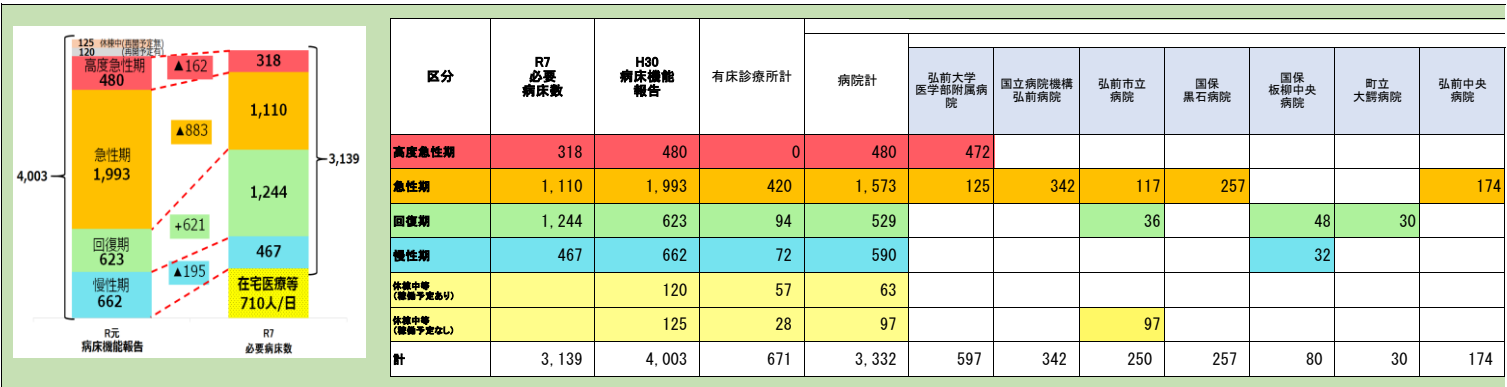
(心筋梗塞)

(項目の解説)		鷹揚郷 腎研究所 弘前病院	黒石 厚生病院	弘愛会 病院	弘前記念 病院	健生病院	弘前メ ディカル センター	弘前小野 病院	ときわ会 病院	弘前脳卒 中リハセン ター
経皮的冠動脈形成術	経皮的冠動脈形成術は、狭心症や心筋梗塞等の患者に対し、胸部を切り開く開胸手術をせず、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて心臓の冠動脈を血管の内側から治療する手術です。値はこの手術を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件

(分娩)

(項目の解説)		鷹揚郷 腎研究所 弘前病院	黒石 厚生病院	弘愛会 病院	弘前記念 病院	健生病院	弘前メ ディカル センター	弘前小野 病院	ときわ会 病院	弘前脳卒 中リハセン ター
分娩件数(正常分娩、帝王切開を含む、死産を除く)	分娩を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	30件	0件	0件	0件	0件

令和元年度病床機能報告（診療実績等）津軽地域



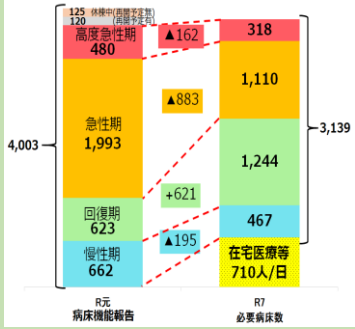
1. 診療実績等のデータは令和元年6月診療分(1ヶ月間)の値
2. * の表示は値が10件未満であることを示す。
3. 「休日に受診した患者延べ数」、「夜間に受診した患者延べ数」、「救急車受入件数」については、平成30年7月1日から令和元年6月30日までの1年間の件数

6. 救急医療の実施状況

	750件以上（社会医療法人の認定要件： 夜間・休日 救急車受入件数＝年750件以上）
	1～749件
（項目の解説）	

		弘前大学 医学部附 属病院	国立病院 機構弘前 病院	弘前市立 病院	国保 黒石病院	国保 板柳中央 病院	町立 大鰐病院	弘前中央 病院
院内トリアージ実施料	院内トリアージ実施料は、夜間や休日、深夜に受診した救急患者に対し、その緊急度に応じて、診療の優先順位付け(院内トリアージ)を行っていることを示す項目です。値はトリアージを行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
夜間休日救急搬送医学管理料	夜間休日救急搬送医学管理料は、夜間や休日等の救急搬送に対応していることを示す項目です。値は、深夜、休日等に救急車や救急医療用ヘリコプター等で搬送され、診療を行った患者数です。	0件	*	*	0件	*	0件	0件
精神科疾患患者等受入加算	精神科疾患患者等受入加算は、夜間や休日等に救急搬送される急性薬物中毒の患者に対応していることを示す項目です。値は、夜間や休日等に搬送された患者のうち、過去6月以内に精神科の受診歴がある患者や、急性薬物中毒(アルコール中毒は除く)と診断された患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
救急医療管理加算1及び2	救急医療管理加算は、意識障害、昏睡等の重篤な状態の患者の緊急入院を受け入れていることを示す項目です。値は休日又は夜間に緊急入院し、救急医療を行った患者数です。	20件	138件	53件	*	27件	*	16件
在宅患者緊急入院診療加算	在宅患者緊急入院診療加算は、在宅での療養中に病状が急変し、入院が必要となった場合に、患者の意向を踏まえた医療が引き続き提供されるよう、他の医療機関と連携する取組を行っていることを示す項目です。値は、他の医療機関の求めに応じて緊急入院を受け入れた患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
休日に受診した患者延べ数	休日に受診した患者延べ数は、休日(日曜、祝日、年末年始)に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。	988人	2,380人	1,931人	1,960人	215人	219人	396人
うち診察後直ちに入院となった患者延べ数		302人	538人	309人	507人	93人	23人	61人
夜間・時間外に受診した患者延べ数	夜間・時間外に受診した患者延べ数は、夜間・時間外(医療機関が表示する診療時間以外の時間(休日を除く))に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。	1,598人	4,607人	776人	1,177人	300人	152人	175人
うち診察後直ちに入院となった患者延べ数		591人	972人	207人	346人	59人	42人	51人
救急車の受入件数	救急車の受入件数は、救急車や救急医療用ヘリコプター等により搬送され受け入れた患者数です。	1,722件	1,976件	804件	1,259件	290件	84件	136件
救命のための気管内挿管	気管内挿管は、気道確保を行うためのチューブ等を口や鼻から挿入する処置です。値は救命措置として気管内挿管を行った患者数です。	11件	*	0件	0件	*	0件	0件
体表面ペースティング法又は食道ペースティング法	体表面・食道ペースティングは、胸部または食道内に電極をおき、電極を介して心臓を電気刺激する処置です。値は処置を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
非開胸的心マッサージ	非開胸的心マッサージは、胸部を開く等の手術を伴わない、一般的な心臓マッサージを行う処置です。値は処置を行った患者数です。	*	0件	0件	0件	*	0件	0件
カウンターショック	カウンターショックは、心停止した患者に対し、AEDや専門の医療機器等を用いて、心臓に電気ショックを与え、正常な状態に戻す処置です。値は処置を行った患者数です。	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件
心膜穿刺	心膜穿刺は、心臓を覆う心膜に針等を刺し、心臓に貯まった水を排出する処置です。値は処置を行った患者数です。	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件
食道圧迫止血チューブ挿入法	食道圧迫止血チューブ挿入法は、食道静脈瘤からの出血に対し圧迫止血の目的でチューブを挿入する処置です。値は処置を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

令和元年度病床機能報告（診療実績等）津軽地域



区分	R7 必要 病床数	H30 病床機能 報告	有床診療所計	病院計							
				鳴海病院	鹿嶋郷 腎研究所 弘前病院	黒石 厚生病院	弘愛会 病院	弘前記念 病院	健生病院	弘前メディカル センター	
高度急性期	318	480	0	480						8	
急性期	1,110	1,993	420	1,573	31				171	214	
回復期	1,244	623	94	529				54		60	
慢性期	467	662	72	590	63	109	213	30			96
休養中等 (医療予定あり)		120	57	63	22						41
休養中等 (医療予定なし)		125	28	97							
計	3,139	4,003	671	3,332	116	109	213	84	171	282	137

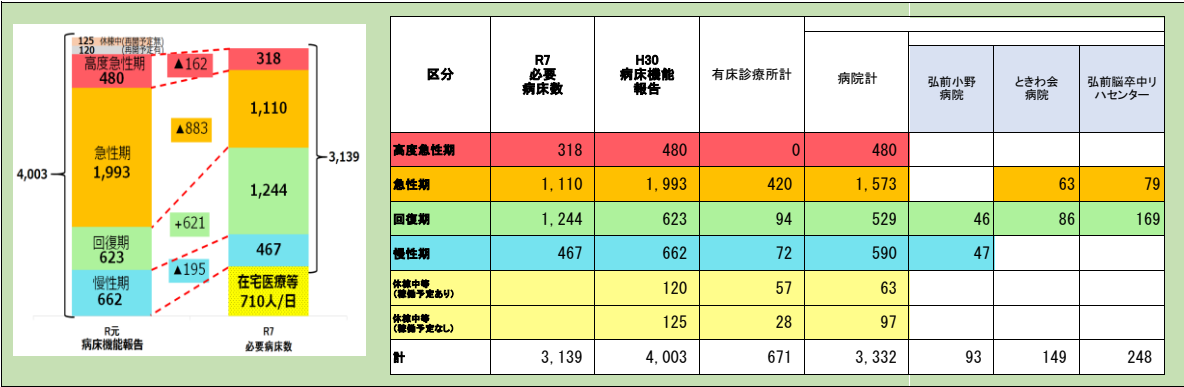
1. 診療実績等のデータは令和元年6月診療分(1ヶ月間)の値
2. * の表示は値が10件未満であることを示す。
3. 「休日に受診した患者延べ数」、「夜間に受診した患者延べ数」、「救急車受入件数」については、平成30年7月1日から令和元年6月30日までの1年間の件数

6. 救急医療の実施状況

	750件以上（社会医療法人の認定要件： 夜間・休日 救急車受入件数＝年750件以上）
	1～749件
（項目の解説）	

院内トリアージ実施料	院内トリアージ実施料は、夜間や休日、深夜に受診した救急患者に対し、その緊急度に応じて、診療の優先順位付け(院内トリアージ)を行っていることを示す項目です。値はトリアージを行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
夜間休日救急搬送医学管理料	夜間休日救急搬送医学管理料は、夜間や休日等の救急搬送に対応していることを示す項目です。値は、深夜、休日等に救急車や救急医療用ヘリコプター等で搬送され、診療を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	*	0件
精神科疾患患者等受入加算	精神科疾患患者等受入加算は、夜間や休日等に救急搬送される急性薬物中毒の患者に対応していることを示す項目です。値は、夜間や休日等に搬送された患者のうち、過去6月以内に精神科の受診歴がある患者や、急性薬物中毒(アルコール中毒は除く)と診断された患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
救急医療管理加算1及び2	救急医療管理加算は、意識障害、昏睡等の重篤な状態の患者の緊急入院を受け入れていることを示す項目です。値は休日又は夜間に緊急入院し、救急医療を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	197件	0件
在宅患者緊急入院診療加算	在宅患者緊急入院診療加算は、在宅での療養中に病状が急変し、入院が必要となった場合に、患者の意向を踏まえた医療が引き続き提供されるよう、他の医療機関と連携する取組を行っていることを示す項目です。値は、他の医療機関の求めに応じて緊急入院を受け入れた患者数です。	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件
休日に受診した患者延べ数	休日に受診した患者延べ数は、休日(日曜、祝日、年末年始)に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。	90人	5,447人	39人	183人	15人	4,900人	23人
うち診察後直ちに入院となった患者延べ数		15人	59人	*	36人	*	536人	0人
夜間・時間外に受診した患者延べ数	夜間・時間外に受診した患者延べ数は、夜間・時間外(医療機関が表示する診療時間以外の時間(休日を除く))に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。	91人	115人	71人	154人	*	7,269人	*
うち診察後直ちに入院となった患者延べ数		13人	81人	10人	44人	0人	1,246人	0人
救急車の受入件数	救急車の受入件数は、救急車や救急医療用ヘリコプター等により搬送され受け入れた患者数です。	45件	69件	22件	174件	36件	2,331件	*
救命のための気管内挿管	気管内挿管は、気道確保を行うためのチューブ等を口や鼻から挿入する処置です。値は救命措置として気管内挿管を行った患者数です。	0件	*	*	0件	0件	*	*
体表面ペーシング法又は食道ペーシング法	体表面・食道ペーシングは、胸部または食道内に電極をおき、電極を介して心臓を電気刺激する処置です。値は処置を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
非開胸的心マッサージ	非開胸的心マッサージは、胸部を開く等の手術を伴わない、一般的な心臓マッサージを行う処置です。値は処置を行った患者数です。	0件	*	*	*	0件	0件	*
カウンターショック	カウンターショックは、心停止した患者に対し、AEDや専門の医療機器等を用いて、心臓に電気ショックを与え、正常な状態に戻す処置です。値は処置を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
心膜穿刺	心膜穿刺は、心臓を覆う心膜に針等を刺し、心臓に貯まった水を排出する処置です。値は処置を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
食道圧迫止血チューブ挿入法	食道圧迫止血チューブ挿入法は、食道静脈瘤からの出血に対し圧迫止血の目的でチューブを挿入する処置です。値は処置を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

令和元年度病床機能報告（診療実績等）津軽地域

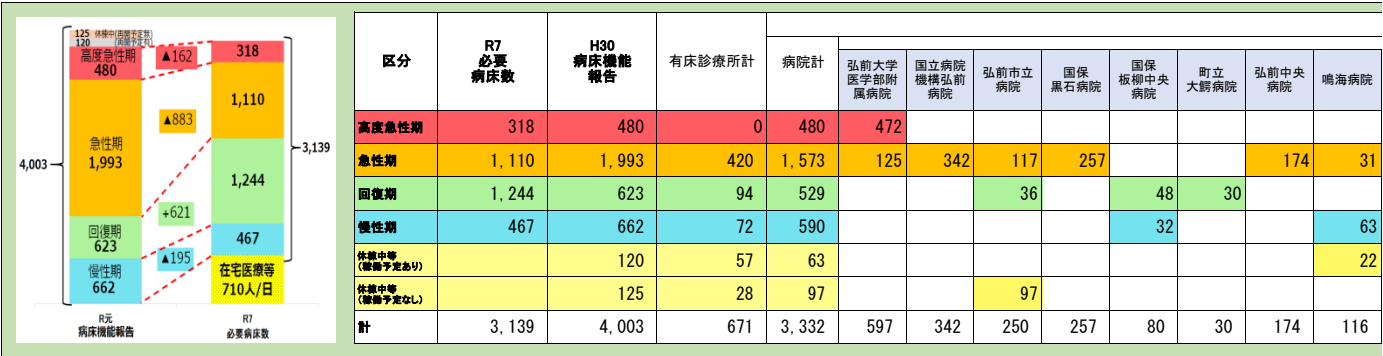


1. 診療実績等のデータは令和元年6月診療分(1ヶ月間)の値
2. * の表示は値が10件未満であることを示す。
3. 「休日に受診した患者延べ数」、「夜間に受診した患者延べ数」、「救急車受入件数」については、平成30年7月1日から令和元年6月30日までの1年間の件数

6. 救急医療の実施状況

	750件以上（社会医療法人の認定要件： 夜間・休日 救急車受入件数＝年750件以上）			
	1～749件			
	(項目の解説)			
院内トリアージ実施料	院内トリアージ実施料は、夜間や休日、深夜に受診した救急患者に対し、その緊急度に応じて、診療の優先順位付け(院内トリアージ)を行っていることを示す項目です。値はトリアージを行った患者数です。	0件	0件	0件
夜間休日救急搬送医学管理料	夜間休日救急搬送医学管理料は、夜間や休日等の救急搬送に対応していることを示す項目です。値は、深夜、休日等に救急車や救急医療用ヘリコプター等で搬送され、診療を行った患者数です。	*	0件	17件
精神科疾患患者等受入加算	精神科疾患患者等受入加算は、夜間や休日等に救急搬送される急性薬物中毒の患者に対応していることを示す項目です。値は、夜間や休日等に搬送された患者のうち、過去6月以内に精神科の受診歴がある患者や、急性薬物中毒(アルコール中毒は除く)と診断された患者数です。	0件	0件	0件
救急医療管理加算1及び2	救急医療管理加算は、意識障害、昏睡等の重篤な状態の患者の緊急入院を受け入れていることを示す項目です。値は休日又は夜間に緊急入院し、救急医療を行った患者数です。	*	26件	66件
在宅患者緊急入院診療加算	在宅患者緊急入院診療加算は、在宅での療養中に病状が急変し、入院が必要となった場合に、患者の意向を踏まえた医療が引き続き提供されるよう、他の医療機関と連携する取組を行っていることを示す項目です。値は、他の医療機関の求めに応じて緊急入院を受け入れた患者数です。	0件	0件	0件
休日に受診した患者延べ数	休日に受診した患者延べ数は、休日(日曜、祝日、年末年始)に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。	*	624人	293人
うち診察後直ちに入院となった患者延べ数		*	77人	132人
夜間・時間外に受診した患者延べ数	夜間・時間外に受診した患者延べ数は、夜間・時間外(医療機関が表示する診療時間以外の時間(休日を除く))に受診した患者数と、そのうち診療後にただちに入院が必要となった患者数です。	261人	527人	620人
うち診察後直ちに入院となった患者延べ数		32人	130人	336人
救急車の受入件数	救急車の受入件数は、救急車や救急医療用ヘリコプター等により搬送され受け入れた患者数です。	140件	285件	605件
救命のための気管内挿管	気管内挿管は、気道確保を行うためのチューブ等を口や鼻から挿入する処置です。値は救命措置として気管内挿管を行った患者数です。	0件	*	0件
体表面ペースティング法又は食道ペースティング法	体表面・食道ペースティングは、胸部または食道内に電極をおき、電極を介して心臓を電気刺激する処置です。値は処置を行った患者数です。	0件	0件	0件
非開胸的心マッサージ	非開胸的心マッサージは、胸部を開く等の手術を伴わない、一般的な心臓マッサージを行う処置です。値は処置を行った患者数です。	0件	*	*
カウンターショック	カウンターショックは、心停止した患者に対し、AEDや専門の医療機器等を用いて、心臓に電気ショックを与え、正常な状態に戻す処置です。値は処置を行った患者数です。	0件	*	0件
心膜穿刺	心膜穿刺は、心臓を覆う心膜に針等を刺し、心臓に貯まった水を排出する処置です。値は処置を行った患者数です。	0件	0件	0件
食道圧迫止血チューブ挿入法	食道圧迫止血チューブ挿入法は、食道静脈瘤からの出血に対し圧迫止血の目的でチューブを挿入する処置です。値は処置を行った患者数です。	0件	0件	0件

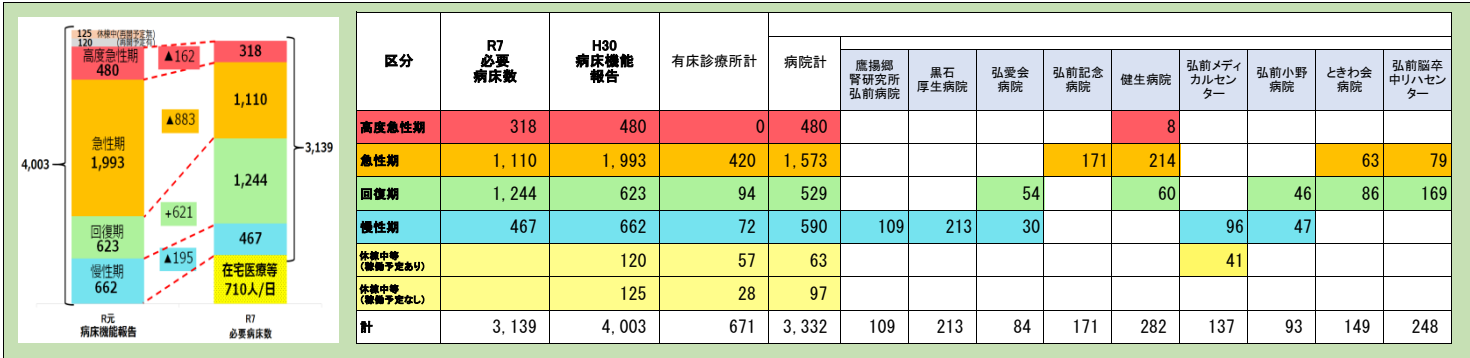
令和元年度病床機能報告（診療実績等）津軽地域



7. リハビリテーションの実施状況

		30件以上	6月診療分(1ヶ月間)の値									弘前大学 医学部 附属病	国立病院機構 弘前病院	弘前市立 病院	国保 黒石病院	国保 板柳中央 病院	町立 大鰐病院	弘前中央 病院	鳴海病院									
		1～30件	2. * の表示は値が10件未満であることを示す。																									
(項目の解説)																												
疾患別リハビリテーション料		患者の疾患や状態に応じたリハビリテーションを行った患者数です。																		150件	178件	37件	*	17件	*	*	*	43件
心大血管疾患リハビリテーション料		心筋梗塞、狭心症、慢性心不全等の患者に対し、必要な心機能の回復、疾患の再発予防等を図るために行うリハビリテーションです。値はリハビリテーションを行った患者数です。																		0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
脳血管疾患等リハビリテーション料		脳梗塞、脳出血等の患者に対し、必要な基本動作能力、言語聴覚能力等の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。																		29件	16件	*	*	*	*	0件	10件	
廃用症候群リハビリテーション料		廃用症候群リハビリテーション料は、基本動作能力の回復、実用的な日常生活における諸活動の自立を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。																		*	0件	0件	0件	11件	*	*	24件	
運動器リハビリテーション料		脊椎損傷による四肢麻痺、関節拘縮(かんせつこうしゆく: 関節の動きが制限された状態)等の患者に対して、必要な基本的動作能力等の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。																		73件	149件	35件	*	*	*	*	*	
呼吸器リハビリテーション料		肺炎、肺腫瘍、慢性の呼吸器疾患等の患者に対し、症状に応じて必要な呼吸訓練等を行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。																		*	*	0件	0件	0件	0件	*	*	
障害児(者)リハビリテーション料		脳性麻痺、発達障害等の患者に対し、状態に応じて行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。																		0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
がん患者リハビリテーション料		がんの患者に対し、治療の過程で生じた筋力低下、障害等の改善を目的として行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。																		*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
認知症患者リハビリテーション料		重度の認知症患者に対し、必要な認知機能や社会生活機能の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。																		0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
早期リハビリテーション加算(リハビリテーション料)		早期リハビリテーション加算は、治療開始後の早期段階(治療開始日から30日以内)からリハビリテーションを行っていることを示す項目です。値は早期段階のリハビリテーションを行った患者数です。																		132件	143件	23件	*	*	*	*	*	
早期離床・リハビリテーション加算(特定集中治療室管理料)		早期離床・リハビリテーション加算(特定集中治療室管理料)は、入院後早期から離床に向けた取組を行っていることを示す項目です。値は早期離床段階のリハビリテーションを行った患者数です。																		0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
初期加算(リハビリテーション料)		初期加算は、治療開始後の初期段階(治療開始日から14日以内)からリハビリテーションを行っていることを示す項目です。値は初期段階からリハビリテーションを行った患者数です。																		102件	126件	17件	*	0件	0件	*	*	
摂食機能療法		摂食機能療法は、食べる機能(摂食機能)が落ちている患者に対し、症状に応じて行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。																		*	17件	0件	*	*	0件	*	0件	
休日リハビリテーション提供体制加算(回復期リハビリテーション病棟入院料)		休日リハビリテーション提供体制加算は、休日にも平日同様にリハビリテーションを提供できるような職員配置がなされていることを示す項目です。値はこうした病棟に入院している患者数です。																		0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
入院時訪問指導加算(リハビリテーション総合計画評価料)		入院時訪問指導加算は、医師、看護師等が、患者が退院後に生活する自宅や施設等を訪問し、その住環境や家族の状況等を踏まえたリハビリテーション実施計画を策定していることを示す項目です。値はこうにして計画が策定された患者数です。																		0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	

令和元年度病床機能報告（診療実績等）津軽地域



7. リハビリテーションの実施状況

1. 診療実績等のデータは令和元年6月診療分(1ヶ月間)の値
2. * の表示は値が10件未満であることを示す。

	30件以上
	1～30件

(項目の解説)

疾患別リハビリテーション料	患者の疾患や状態に応じたりハビリテーションを行った患者数です。	11件	125件	64件	243件	411件	*	13件	69件	356件
心大血管疾患リハビリテーション料	心筋梗塞、狭心症、慢性心不全等の患者に対し、必要な心機能の回復、疾患の再発予防等を図るために行うリハビリテーションです。値はリハビリテーションを行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	*
脳血管疾患等リハビリテーション料	脳梗塞、脳出血等の患者に対し、必要な基本動作能力、言語聴覚能力等の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	*	52件	*	18件	18件	*	0件	16件	336件
廃用症候群リハビリテーション料	廃用症候群リハビリテーション料は、基本動作能力の回復、実用的な日常生活における諸活動の自立を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	*	37件	19件	0件	232件	0件	0件	20件	*
運動器リハビリテーション料	脊椎損傷による四肢麻痺、関節拘縮(かんせつこうしゆく: 関節の動きが制限された状態)等の患者に対して、必要な基本的動作能力等の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	*	*	18件	225件	95件	*	*	21件	*
呼吸器リハビリテーション料	肺炎、肺腫瘍、慢性の呼吸器疾患等の患者に対し、症状に応じて必要な呼吸訓練等を行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	0件	*	13件	0件	0件	0件	*	0件	0件
障害児(者)リハビリテーション料	脳性麻痺、発達障害等の患者に対し、状態に応じて行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
がん患者リハビリテーション料	がんの患者に対し、治療の過程で生じた筋力低下、障害等の改善を目的として行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	37件	0件	0件	0件	0件
認知症患者リハビリテーション料	重度の認知症患者に対し、必要な認知機能や社会生活機能の回復を図るために行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
早期リハビリテーション加算(リハビリテーション料)	早期リハビリテーション加算は、治療開始後の早期段階(治療開始日から30日以内)からリハビリテーションを行っていることを示す項目です。値は早期段階のリハビリテーションを行った患者数です。	*	*	34件	225件	297件	0件	10件	24件	136件
早期離床・リハビリテーション加算(特定集中治療室管理料)	早期離床・リハビリテーション加算(特定集中治療室管理料)は、入院後早期から離床に向けた取組を行っていることを示す項目です。値は早期離床段階のリハビリテーションを行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
初期加算(リハビリテーション料)	初期加算は、治療開始後の初期段階(治療開始日から14日以内)からリハビリテーションを行っていることを示す項目です。値は初期段階からリハビリテーションを行った患者数です。	*	0件	29件	220件	227件	0件	*	20件	80件
摂食機能療法	摂食機能療法は、食べる機能(摂食機能)が落ちている患者に対し、症状に応じて行うリハビリテーションです。値はこのリハビリテーションを行った患者数です。	*	*	10件	0件	*	0件	0件	*	42件
休日リハビリテーション提供体制加算(回復期リハビリテーション病棟入院料)	休日リハビリテーション提供体制加算は、休日にも平日同様にリハビリテーションを提供できるような職員配置がなされていることを示す項目です。値はこうした病棟に入院している患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
入院時訪問指導加算(リハビリテーション総合計画評価料)	入院時訪問指導加算は、医師、看護師等が、患者が退院後に生活する自宅や施設等を訪問し、その住環境や家族の状況等を踏まえたリハビリテーション実施計画を策定していることを示す項目です。値はこうして計画が策定された患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件